

2023年4月3日

各位

## 2023年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

株式会社 ツムラ

株式会社ツムラ（本社：東京、社長：加藤照和）では、2023年度新入社員入社식을4月3日（月）に天成園小田原駅別館（神奈川県小田原市）にて開催しました。入社式での社長挨拶の要約を配付します。

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ 担当：瀬戸

TEL 03-6361-7100 FAX 03-5574-6630

107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

[shuzai@mail.tsumura.co.jp](mailto:shuzai@mail.tsumura.co.jp)

# 2023年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

～ 創業 130 周年 新たな伝統を築き上げる ～

本年 4 月 10 日、当社は創業 130 周年を迎えます。新たな歴史を刻む重要な年に、将来を担う皆さんを迎えられたことは大変な喜びです。心から歓迎いたします。

ツムラグループが創業以来、事業を行う上で守り続けている、原理・原則・従うべき天地自然の理法であるプリンシプルは「順天の精神」です。

当社は 1893 年に「中将湯本舗 津村順天堂」として創業しました。創業者である初代・津村重舎が目指したのは「社会公益の一端ともなる意義ある事業」でした。

明治維新以降、西洋医学一辺倒へと医療制度改革が行われ、創業からわずか 2 年後には「漢医継続願」が帝国議会で否決となり、事実上漢方が排斥されるなか、津村重舎は和漢婦人薬「中将湯」の価値を信じ、社会や人々のお役に立つ「良薬は必ず売れる」という信念を貫き、ひたすら漢方の復興を目指して事業を継続しました。

事業を引き継いだ 2 代・津村重舎も、戦火など度重なる苦難を「順天の精神」で乗り越え、1976 年には医療用漢方製剤の薬価基準収載が実現し、漢方の復権を成し遂げました。

この創業の原点・創業の想いを、私たちはしっかりと受け継いでいきます。

ツムラグループは、日本国内のみならず「中国国民の健康に貢献する」というビジョンを掲げ、中国においてもビジネスを展開しています。グローバル企業として、前例がなく難易度が高い事業へチャレンジしています。ゼロから 1 を生み出すことは、1 を 100 倍にするよりも難しいものです。是非、皆さんには国際的なフィールドで活躍できるグローバル人財になっていただくことを期待します。また先達への感謝とともに、未来のツムラグループを担う皆さん一人ひとりが新たな歴史を刻む「人」として一歩ずつ前進してください。これまでの伝統を受け継ぐと同時に、社会の動き、新しい技術の進展などに敏感になり、変化を想像し、現在の延長線上での「改善」ではなく、違う次元で考え、「革新」により新たな伝統を築き上げる覚悟を持って、仕事に取り組んでいただきたいと思います。

ツムラグループでは、目的・価値を求心力とした「対話」により自身の潜在能力を引き出す文化を醸成しています。世界で手本のない“漢方・中成薬”ビジネスにおいて、自らが新しい道を切り拓き、誰からも信頼される「人」の集団、かつ「漢方薬的組織\*」となることを目指しています。

「組織の成長なくして、会社の成長なし。人の成長なくして、組織の成長なし。」個々の能力である「人的資本」と、チーム力である「組織資本」こそが、当社の経営の基盤であり、成長の原動力となります。

自分で考え、判断し、自ら行動できる「自主自立」した人財こそが、ツムラグループが求めている人財です。いかなる環境にあっても、皆さん一人ひとりが考え、そして行動することを期待します。

\* 漢方薬的組織：会社という漢方薬は、それぞれの独立機能を有する部門という生薬で構成され、その調和・協業を図る中でベクトルを合わせ、大きな成果を生み出す。  
また、部門という漢方薬は、一人ひとり異なる力を有する、“人”という生薬で構成され、役割と権限委譲のなかで調和をはかり、部門の目標を達成する。